



青田 良一 議員

近隣市町の学校授業に限り使用料を無料としては

質問 近隣市町のスキー場廃止の影響もあり、本町スキー場は多くの利用者で賑わっている。学校教育、社会体育そして観光の場ともなるスキー場を更に充実した施設とすべく、ゲレンデの延長について調査研究しては。また、20年度より本町の児童・生徒はスキー場使用料が無料となる。そこで、近隣市町（滝川市、雨竜町、浦臼町）の学校授業に限り無料としてはどうか。減収する使用料分は利用する自治体で負担するよう協議してはどうか。

教育長 ゲレンデ延長については、昨秋に現地調査をしたが、現状のリフトを200mほど延長できることが確認できた。しかし、その個所は道有林であり、しかも水源かん養保安林として指定されており、これを解除するには代替地が必要なこと、加えて昨今の環境保護を重要視する時代にスキー場の延長による保安林解除は難しい。さらに自衛隊の射撃場が隣接していることや本町の財政事情等を勘案すると現状を維持することが適切である。

近隣市町の学校授業として15校が利用しており、約130万円の収入となっている。スキーヤーが安全で快適に過ごすことができるよう、リフトの保守、圧雪車の修繕など多額の町費を充当

しており、健全な経営を維持する観点からも学校授業であっても応分の負担は引き続き協力願うことにする。また、中学生以下の公共施設無料化は子育て家庭支援や青少年の体力増強を目的とした本町独自の施策であることをご理解願いたい。



携帯ゲーム機を使って漢字や算数の学習は

質問 子どもの学力低下が懸念されており、教育現場は学力向上のため様々な工夫を行っている。その一環だと思いが子どもの学習意欲を喚起すべく「携帯ゲーム機」を使った漢字や算数の学習により一定の成果を見たとの報道があったが、本町でも活用してはどうか。

教育長 漢字と計算ソフトを使っているのは全国13の小学校で文部科学省の委託を受け実施された。その内容の一部が報道されたもので、あくまで試みの段階であり文部科学省としての検証結果も発表されていない。これからはパソコンやゲーム機を利用した授業が多く取り入れられる気がする。早急な導入は実施できないが、全国的な動向、学校現場との協議など時間をかけて研究、検討したい。なお、本町の小中学校では子どもたちにも基礎基本をしっかり身に付けてもらうべく、朝の読書、漢字、算数の反復学習、放課後の居残り勉強などの実

践により着実な成果を見ることができると



平沢 豊勝 議員

地域住民交通の将来に向けて

質問 福祉バスが無料運行されているが、買い物や通院等の日常生活、あるいは高齢者の外出に際しては利用しづらいとの声がある。

町長から新年度の町政執行方針が示され、その中で「地域交通活性化協議会」の組織化が提唱されている。平成21年度には小学校の統合による町内を網羅したスクールバスの運行や地域住民の移動手段について、この協議会の設置を機会に、全町的な地域交通の在り方を検討され総合的な